

設置作業のまえに　一必ずお読みくださいー

- ・ハトプロテクターの設置は高所作業が伴うため大変危険です。施工時は必ず最寄りの施工業者にご相談ください。
- ・強度の不足する場所や不安定な場所に設置しないでください。
- ・設置する際、本製品や工具の落下には十分注意して作業してください。
- ・取付金具や工具などで、手や指を切ったり、挟んだりしないよう注意してください。
- ・足場の悪い場所での設置作業は行わないでください。
- ・雨や強風等の悪天候の際は、危険ですので設置作業を行わないでください。
- ・本製品の先端はとがっているため危険です。みだりに振り回したり投げたりしないでください。
- ・本製品を床の上に置きっぱなしにしないでください。転倒などの事故につながるおそれがあります。
- ・ハトよけ以外の用途には使用しないでください。
- ・本製品の上にものを置かないでください。

1 設置のながれ

1. 昼によくハトが止まる場所、および夜ねぐらにしている場所を確認し、設置場所を決めます。
※ハトのフンが落ちていたりところを調べ、その上の部分(屋根等)には必ず設置するようにします。
2. 設置場所のフン・ゴミ・ほこり等を掃除します。
3. 設置場所に適した止め具を選定し、ハトプロテクターに装着します。
4. 設置場所に固定します。

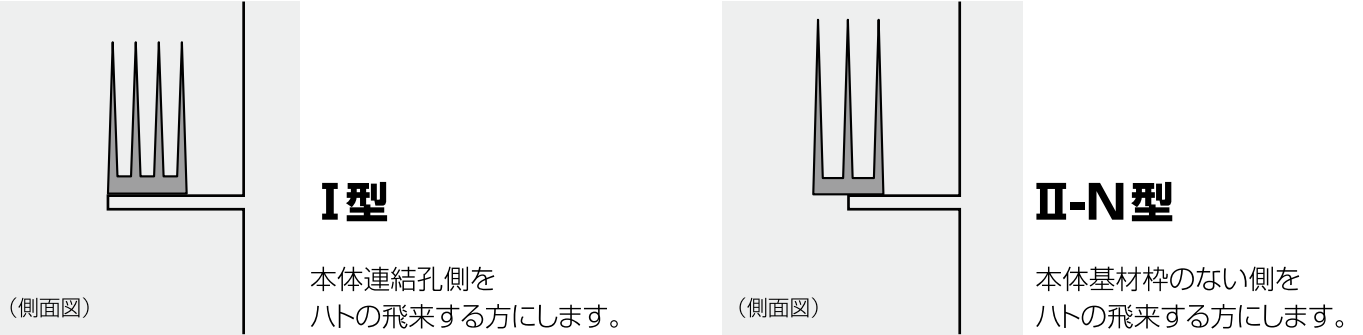
2 本体と止め具の組み合わせについて

	本体形状	取付け場所	
		コンクリート 金属　各種ボード等	H型鋼　C型鋼
I型		 止め具CI型用 (着脱式)	 クランプ I型・II-N型共用 (固定式)
II-N型		 止め具CII-N型用 (着脱式)	

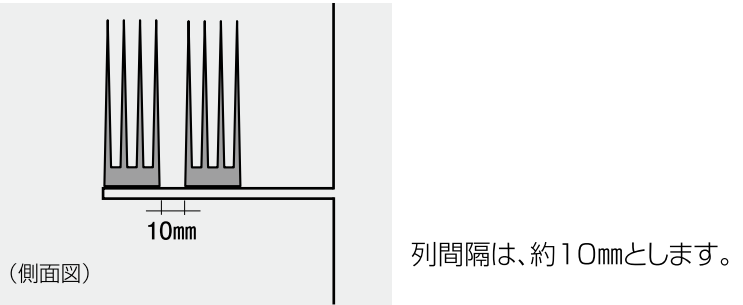
- 止め具は、本体1個につき2個以上使用します。
- 止め具はハトプロテクター本体には含まれておりません。別途お買い求めください。

3 ハトプロテクターの基本配置について

(1) 本体は、ハトが飛来する側に並べます。

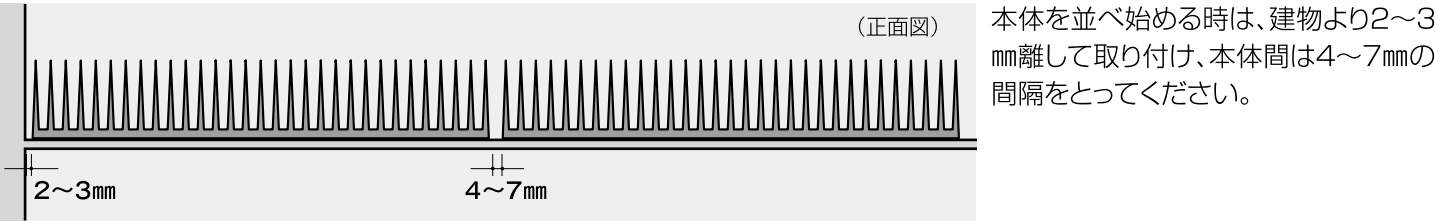


(2) 奥行きが広い場合は、2列、3列と平行に並べます。

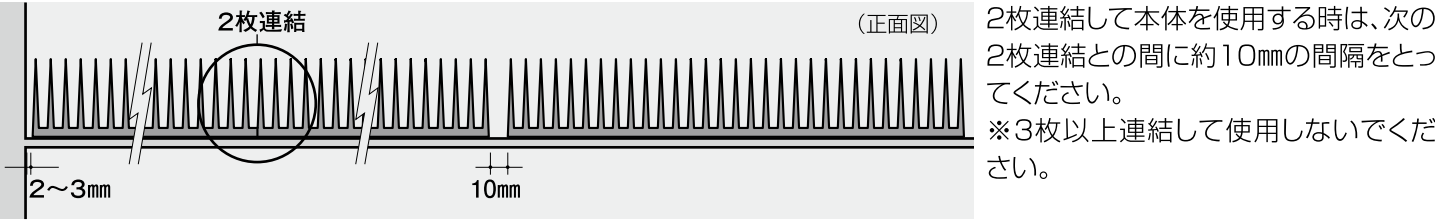


(3) 並べて設置する際は、間隔をあけてください。

・1枚ずつ並べる場合(連結無し)



・2枚連結して並べる場合



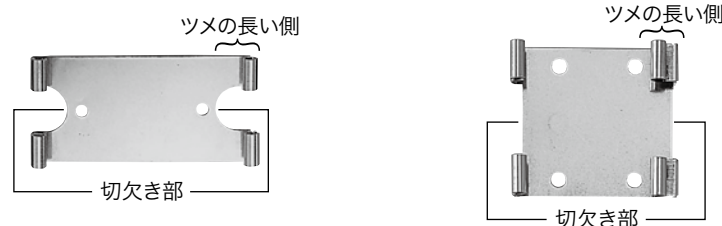
- ハトプロテクターはプラスチック製のため、直射日光等の影響により熱膨張します。そのため、並べて設置する際には上記の間隔を目安に設置してください。

4 固定手順

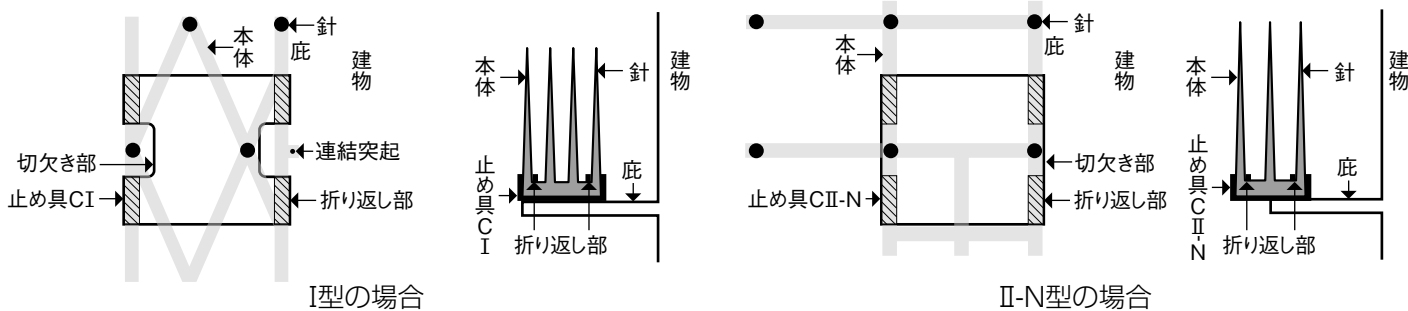
止め具CI、CII-N

〈接着剤による施工 —コンクリート・金属・各種ボードなど— 〉

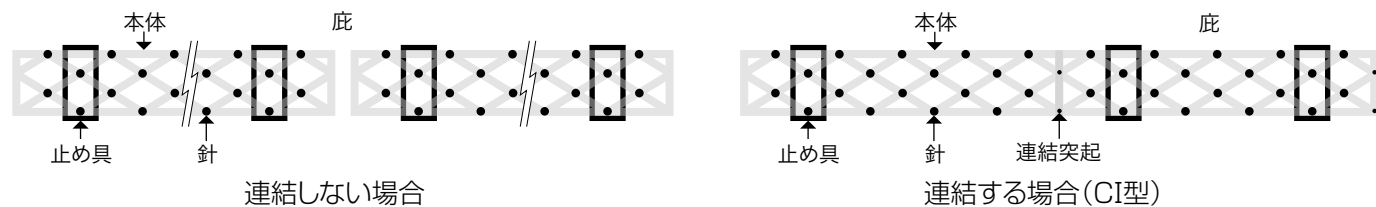
1. 止め具の切欠部(ツメの長い側)を、CIは連結孔のない側に、CII-Nは基材枠のない側に合わせ、ツメを本体基材枠にはめ込みます。



2. もう片方のツメを、CIは連結孔側に、CII-Nは基材枠のある側に合わせ、本体にはめ込みます。
※止め具と本体に余裕を持たせます。(はめ込んででも止め具がスライドできるようにしてください。)



3. 止め具は本体1個につき、2個以上使用します。

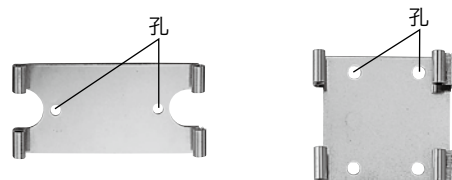


4. 止め具(裏面)に接着剤を塗布します。
※接着剤は、被着体の材質に合わせたものを選定してください。

5. 前述の「③ハトプロテクターの基本配置について」に従って、ハトプロテクターを設置面に押圧して、接着固定します。

〈釘打ちによる施工 —コンクリート・各種ボードなど— 〉

1. 接着剤による施工と同様に、止め具を本体にはめ込みます。
2. 止め具の孔に釘をハンマーにて打ち込み、設置面に固定します。



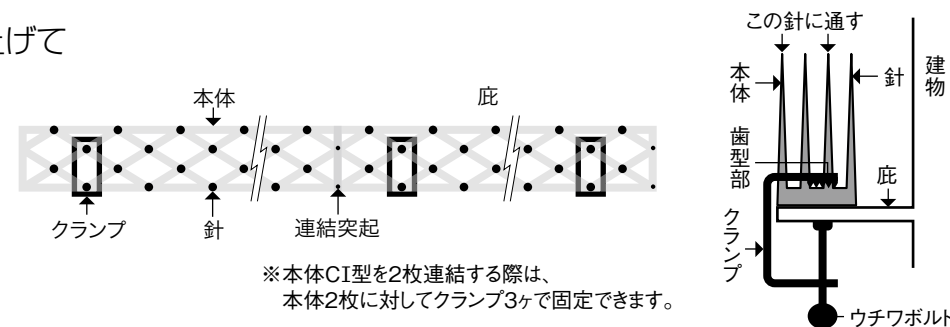
クランプ

〈クランプによる施工 —H型鋼・C型鋼など— 〉

1. クランプのウチワボルトをゆるめて間隔を広げます。
2. クランプ中央孔に本体の内側針を通します。
3. クランプの歯型部とウチワボルトの間に被着体(H型鋼など)を挟み込みます。
4. クランプのウチワボルトを締め上げて被着体に固定します。



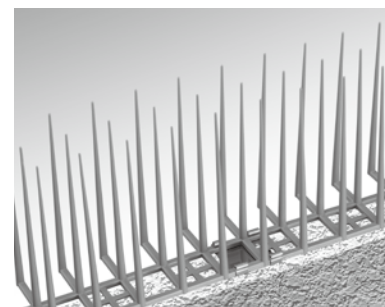
※被着体の厚みは35mm以内です。



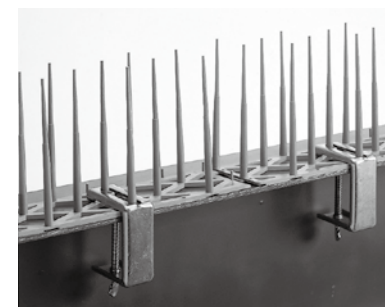
5 設置例



・ハトプロテクターI型+止め具CI



・ハトプロテクターII型+止め具CII-N



・ハトプロテクターI型+クランプ

・ハト(ドバト)について
鳥獣保護法により野生のハトの捕獲や、卵やヒナがいる巣の排除は禁止されています。しかし、生活環境への被害が著しい場合は、有害鳥獣捕獲の手続きをとって卵やヒナごと巣を排除することも可能です。詳しくは、お住まいの市町村の担当課にご相談ください。

・足環(リング)の付いたドバトを見つけたら
書かれている文字が「JPN」(社)日本鳩レース協会「NIPPON」(社)日本伝書鳩協会のハトです。それぞれの事務所にお問い合わせください。
(社)日本鳩レース協会【JPN】 TEL0120-810-118 (社)日本伝書鳩協会【NIPPON】 TEL03-3801-2789

ハトにエサをやらないで!

ハトはエサがたくさんあると栄養状態がよくなり、過剰に繁殖をします。エサをやらずに見守ってあげましょう。



積水テクノ成型株式会社

産業用品事業部 営業部 産業用品営業所
<http://sekisui-techno-molding.jp>

東日本 〒105-8450 東京都港区虎ノ門2-3-17(虎ノ門2丁目タワー)
TEL.03(5521)0738 FAX.03(5521)0739
中部・西日本 〒530-8565 大阪市北区西天満2-4-4(堂島関電ビル)
TEL.06(6365)4665 FAX.06(6365)4667

仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

＜販売代理店＞お問い合わせはこちらまで